

## 人材育成実技講座 ～コーチング技法を用いた～ コミュニケーションスキルアップ研修

近年、パソコンの普及などにより個人プレーのワーキングスタイルが増加し、職場やチームのコミュニケーション不足が働く人の心の負担にもなっています。社員のモチベーションを高め、企業の組織活性化を促進するコーチング技法を用いたコミュニケーションスキルアップの実践研修を行います。社会人として活躍を始めた方、職場のリーダーとして活躍していただく方、さらに監理監督者として自己管理、自己表現の方法等のスキルアップを目指す方に必要なコミュニケーションスキルを身に付けていただきます。

- 日時 平成19年11月14日(水) 午前10時～午後4時
- 場所 明石市立産業交流センター 4階 研修室
- 講師 キャリアカウンセラー 吉田真知子 氏
- 定員 30人(先着順)
- 受講料 3,000円
- 主催 (財)明石市産業振興財団



## 専門技術講習会 安心・安全な「住まい」を得るには

地震による住まいの安心・安全が問われています。平成19年6月20日には改正建築基準法が施行され、「構造計算適合性判定制度」等、従前の制度全般の見直しが行われました。

本技術講演会では、改正点を説明し、従来の構造基準上での問題点と対応について、設計・監理面での制度等、事例を交えて建築主にも理解していただける様に平易に解説いたします。

- 日時 平成19年9月20日(木) 午後2時～4時
- 場所 明石市立産業交流センター 4階 研修室
- テーマ 「建築基準法等の一部改正と構造計算適合性判定制度について」
- 講師 明石工業高等専門学校 建築学科 講師 武貞 健二 氏
- 定員 50人(先着順)
- 受講料 無料
- 主催 (財)明石市産業振興財団



## 神戸学院大学健康セミナー 食べ物から始めよう健康ライフ



最近、にわかに食に関するニュースが増えていますが、それだけ、食に対する関心が高くなってきているのかもしれませんが、でも、私たちが三度三度毎日頂く食事が直接に、あるいは間接的に私たちの健康に影響を与えていることに異論を唱える人はいないでしょう。それだけに食事には特別に注意を払いたいという方々が増えてきています。

このセミナーでは、食に関する最近の知見や健康長寿と食の関係の一端を紹介できたらと考えています。

- |                                      |                          |
|--------------------------------------|--------------------------|
| ● 日時 平成19年11月7日(水) 午後2時～4時           | ● 定員 100人(先着順)           |
| ● 場所 明石市立勤労福祉会館2階 多目的ホール             | ● 受講料 無料                 |
| ● 講師 神戸学院大学 栄養学部栄養学科 准教授<br>佐々木 康人 氏 | ● 主催 神戸学院大学・(財)明石市産業振興財団 |

各種講座・セミナーの申込みは、(財)明石市産業振興財団へ

☎078-936-7915

FAX078-936-7916

E-mail : info@aicc.or.jp



# 「明石発！ 発明発見展」

9月30日（日）11:00～17:00

産業交流センター「多目的ホール」で開催

明石生まれの発明品の展示や、実演、試食など、NPO法人兵庫県発明振興会の協力で開催します。子どもから大人まで、発明のおもしろさや、ものづくりの大切さを体験するイベントです。ご来場ください。

## 発明品展示コーナー

離乳食用2段ハサミ、ワンタッチ傘カバー、エンジン付一輪車、ワンタッチカードケース、静止ホイールキャップなど

## 実演・試食コーナー

全自動たこ焼き機、自動十割そば製造機、小魚三枚おろし



## 環境・防災コーナー

地震予知警報機、レスキューロボット、心肺蘇生、着せ替えタイヤなど



## 体験コーナー

子どもネイルアート、傘カバー組立て、わり箸鉄砲づくり

## 産業技術交流セミナー

### 「明石産業交流ミーティング」で活発な意見交換

7月11日（木）、明石市立産業交流センターで、44名参加のもと「明石産業交流ミーティング」を開催しました。今回は、特別講演を第1回ひょうごものづくり技術大賞を受賞された川重テクノサービス(株)の尾野英之氏、基調講演を、企業の事業承継に豊富な情報と経験をお持ちの(株)三菱東京UFJ銀行の今中健三氏から話題提供していただきました。講演後は、ご参加いただいた皆さんに、技術交流の場を持っていただきました。



第1部 講演会



第2部 技術交流会



## 夏休み親子見学会

## — 地元企業訪問



8月1日（水）に、小学5・6年生の親子を対象に見学会を開催しました。親子11組（22名）が地元企業の2工場を訪れ、ものづくり技術などを学びました。

新キャタピラー三菱(株)明石事業所では、油圧ショベルの工程の説明などを聞いた後、工場見学へ!! 部品から組立仕上げまで、普段見ることができないものをまじかで見ることができ、みんな熱心に見学していました。

(株)ノーリツ明石本工場では、給湯器ができるまでの工程を見学した後、研修センターへ移動し、大浴場と色々なキッチンに実際に触れました。両企業とも工夫をしたわかりやすい説明をしていただくなど、楽しく充実した見学ができました。



新キャタピラー三菱(株)  
明石事業所



(株)ノーリツ明石本工場

金融・経済セミナー

# 資産の管理や活用を学ぶ

初めて「経済」や「金融」を学ぶ方を対象とした講座です。難解な経済・金融の仕組みや用語をわかりやすく解説しながら、私たちを取り巻く「お金の流れ」の変化と、「自分でお金を守る時代」に必要な知識を学習します。

● 証券学習講座 基本シリーズ

回	日	時	テーマ
1	10月4日(木)	午後1時30分	自分でお金を守る時代に
2	10月18日(木)		暮らしとお金
3	11月8日(木)	午後3時30分	お金の上手な活かし方
4	11月22日(木)		元気企業に学びましょう
5	12月6日(木)		金融商品の基礎知識
6	12月20日(木)		マネー新時代の資産管理

- 場 所 明石市立産業交流センター 4階 研修室
- 講 師 【第1回～4回・第6回】野村證券株式会社  
投資情報部次長(証券学習開発担当)原田 伸之氏  
【第5回】野村證券株式会社 明石支店  
ファイナンシャル・アドバイザー 保田 憲司氏
- 定 員 各80人(先着順)
- 受講料 無料
- 申込み ☎078-936-7915または☎078-936-7916で  
お申込みください。

## 異業種の11社 ものづくりネットワーク明石を結成

平成18年度に明石市が主催した「明石市企業懇談会」に参加した地元中小企業11社や当財団もメンバーに加わり、本年5月に異業種交流グループ「ものづくりネットワーク明石(愛称 タコテクネット)」を立ち上げ、活動を始めています。これは、明石市内のものづくりに関する情報を共有し、人及び技術の交流、活用を促進し、会員相互の発展と地域活力の向上を目指すものです。そのキーワードは、「地域内での顔の見える関係づくり。気楽な交流の場」です。

● 事業内容

- 会員相互の交流、情報交換
- 地域企業等とのヒューマンネットワークの構築
- ものづくりを通しての地域貢献
- 研究機関等との交流、連携の推進



経営や技術でフランクな交流の場にする。日常の仕事において横の連携を目指す。ものづくりを通して地域貢献をしていくなどを目標に掲げ、活動を展開します。

● 今後の予定

**飛躍に向けて** 現在、同グループでは、月1回フランクな意見交換の場を設け、加盟市内企業で情報交流を行っています。

また、明石工業高等専門学校など研究機関との交流、連携を進め、地元「明石」のPRができるような共同開発にも取組んでいきます。「タコテクネットの活動が明石市の産業集積の活性化につながれば」と張り切っています。

- |         |   |          |   |
|---------|---|----------|---|
| ● グループ名 | ものづくりネットワーク明石(タコテクネット)                              | ● 参加メンバー | 11企業  |
| ● 代表者   | 池内 政徳(理事長:株新日本制御代表取締役)                              | ● 構成業種   | 製造業(機械加工、金属製品、精密機器、制御、電子、食料品等)、サービス業(設計、情報) |
| ● 結 成   | 2007年5月   | ● 構成地域   | 明石市内  |
| ● 事務局   | 〒674-0084 明石市魚住町西岡2186(株新日本制御内)<br>TEL 078-943-6677 | ● 年会費    | 年間2万4000円(月2000円)                           |

## 新しい科学・技術用語の解説 「高分子ナノ材料」

ナノテクノロジーとは、原子や分子をナノスケール(100万分1mm)でコントロールすることにより、望みの性質や機能を持つ材料、デバイスを実現する技術のことです。「高分子ナノ材料」はゴム・プラスチックを分子レベルで制御したナノ材料の一つです。高分子の構造をナノスケールで制御すると、その性能が大きく変化することは以前からわかっています。例えば、ゴムに硫黄を混練し熱と圧力を加え加硫すると、ゴム分子間に三次元結合ができ特性が改善されます。また、タイヤに代表されるゴム複合体はカーボンブラック・シリカ等の微粒子をゴムに混練して作ることで、強度が飛躍的に向上します。これらは、まさしく「高分子ナノ材料」であり「ナノ」を特に意識しなくとも日常的に使用されている技術です。

一方、2種類以上のゴム・プラスチックを混合する方法で新たな機能を発現する複合材料の開発が注目されています。単純に適当な材料をミキサー等で混ぜるだけでは、材料の相性等により材料物性がかえって損なわれる場合がありますが、原子や分子の配列をナノスケールでコントロールすることにより、単一のゴム・プラスチックでは実現できなかった機能を発現する「高分子ナノ材料」の開発が可能となります。その組み合わせには、無数のパターンがあり、新しい材料の宝庫といえます。このようにして開発された「高分子ナノ材料」は、熱可塑性エラストマー、省燃費・耐摩耗タイヤ、生体・医用材料、センサー材料として現在実用化されています。

ゴムやプラスチックなどの高分子材料は、我が国の重要な基幹材料となっています。そして、新材料の宝庫である「高分子ナノ材料」の分野は現在も急速に発展を続けており、さらなる高機能化(軽量・高強度・高弾性、表面機能付与等)に向けた材料開発が進められています。

解説者 兵庫県立工業技術センター材料技術部 鷲家 洋彦氏

# 会社拝見

Vol.33

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：1954年に煉瓦成形用油圧プレスを開発してから50年余り、大型油圧プレスのトップメーカーとして、業界をリードしてきた川崎油工が世の中に送り出すプレス機械・成形装置は、日本の製造業を支える『ものづくり』の大きな底力となっています。自動車の駆動部品や内装

品、流し台の大型シンク、レジャー用品など、私たちが接する機会や場所はそれぞれですが、生活に無くてはならないものとして、たくさんの人々の生活に大きく貢献しています。

Q：御社の経営理念をお聞かせ下さい。

A：川崎油工の油圧プレスは、長年の経験と実績から産業界から大きな信頼を得ていますが、最近の技術革新はめまぐるしいものがあり、産業界からの要求も高度化・多様化してきています。『お客様の立場にたった製品作り』を経営理念として、わが社のもつ技術力を発揮し、高品質な製品を世の中に送り出しています。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：◆高い技術力

50年以上におよぶ油圧プレスの製造で培われた技術力と川崎重工グループとして川崎重工との技術提携による最新技術の導入で、高い技術力をお客様より評価をいただいています。

◆アフターサービスの充実

お客様に製品を提供するだけでなく、納入後のフォローやメンテナンスにおいてもハード・ソフトの両面よりお客様をサポートいたします。

Q：「ものづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。

A：品質マネジメントシステム「ISO9001」の品質方針である『お客様に満足していただける製品とサービスを提供する』を遵守し、受注から製造までの全部門において品質管理された高品質の製品をお客様に提供しています。

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：当社の油圧プレスは、国内の製造メーカーから大きな信頼を得ていますが、最近では、海外のお客様にも技術力を評価され、中国・タイ・ヨーロッパなどへの輸出も多くなっています。

今後は、よりグローバル化を推進し、より高品質な製品を全世界に提供して参ります。



代表取締役社長  
村上 新一氏

## 川崎油工株式会社概要

代表取締役社長 村上 新一  
所在地 明石市二見町南二見15-1  
資本金 436百万円  
従業員 143人  
ホームページURL <http://www.khm.co.jp>



本社工場



シャーシ成型プレス



プレス設計



## 新着 図書のお知らせ

### 新着 図書

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧し、貸出できるように産業関係の図書やビデオソフト、雑誌を取り揃えています。

このたび、最新の図書が入りましたのでお知らせします。ぜひ、ご利用ください。

No.	タイトル	出版社
1	プロジェクトX 「桂離宮」	宙出版
2	プロジェクトX 「ハイウエー」	宙出版
3	プロジェクトX 「魔の山大遭難」	宙出版
4	プロジェクトX 「青函トンネル」	宙出版
5	プロジェクトX 「運命の滑走」	宙出版
6	プロジェクトX 「吉野ヶ里」	宙出版
7	プロジェクトX 「幸せの鳥トキ」	宙出版
8	これからはじめるやさしい知財入門	日刊工業新聞社
9	「知財IQ」をみがけ！感度の高さがビジネス成功の第一歩	日刊工業新聞社
10	弁理士が答える知って得する知的財産権Q&A	日刊工業新聞社 PHP
11	マスコミにモノ申す 日本のものづくりは世界一	研究所

## 産業振興財団 NEWS

発行日 第36号  
2007年(平成19年)9月15日  
発行  
財団法人 明石市産業振興財団  
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7  
(明石市立産業交流センター内)  
☎078-936-7915  
☎078-936-7916  
E-mail : [info@aicc.or.jp](mailto:info@aicc.or.jp)  
<http://www.aicc.or.jp>

## ご利用ください 企業活動を支援する各種の相談

産業交流センターでは、企業活動を応援するため各種の相談事業を実施しています。気軽にご利用ください。

### 経営相談

毎週 火～金曜日  
10:00～15:00  
明石商工会議所協力

### 技術相談

毎週 火～金曜日  
13:00～17:00  
明石テクノネットワーク協力

### 発明・特許相談

毎月 2・4土曜日  
13:00～16:00  
(社)発明協会兵庫支部協力

明石市立産業交流  
センター1F

喫茶力7E・17-4



コーヒー 300円  
モーニングセット  
ランチセット

各707アへ出前致します (内税21%)